

第5章

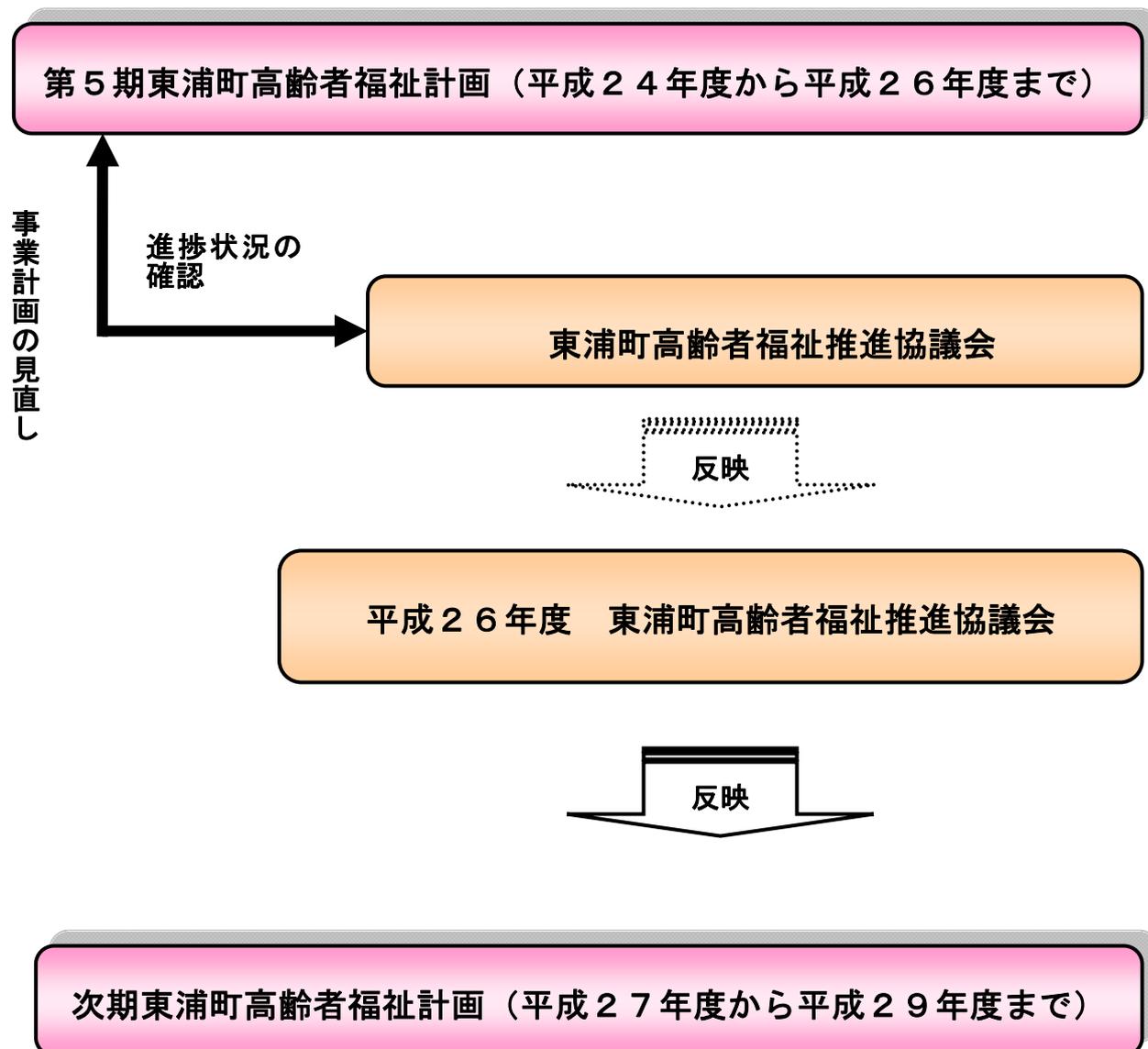
計画の推進に向けて

第5章 計画の推進に向けて

I 計画の推進体制

本計画がその理念や目標に沿って計画的かつ効率的に実施されているかについて、東浦町高齢者福祉推進協議会において毎年進捗状況を確認し、必要に応じて見直しを図っていくこととします。

また、健康福祉部福祉課を中心に、庁内関係部局、社会福祉協議会、高齢者相談支援センターなどの関係機関との連携を密にし、柔軟な事業の推進をしていきます。



Ⅱ 関係者・関係団体との連携

本計画は、基本理念である「高齢者がいきいきとあんしんして地域で生活できるまち」づくりを目指すものであり、そのために必要な高齢者福祉事業、介護予防事業、介護保険事業等の幅広い分野にまたがった施策を包含したものと なっています。

この理念を達成するため、行政が主体となって、社会福祉協議会や高齢者相談支援センターなどの関係機関を始め、医療機関、介護事業所などの介護保険サービス事業者との連携、さらには近隣市町との連携や普及啓発に努めます。

さらには、地域全体で高齢者を支えていく仕組みの構築のために、地域住民やボランティア、NPO等との協働による活動を進めます。

Ⅲ 住民協働によるまちづくり

高齢者が、住みなれた地域でいきいきと健康で暮らしていくためには、行政を始めとする福祉や医療等の関係機関が連携するとともに、これら関係機関と住民との協働は欠かせません。

各地域で行われているふれあいサロンや高齢者の見守り活動などに積極的に地域住民が参加し、高齢者を支える仕組みを構築するとともに、元気な高齢者自らがボランティアなどの地域活動に参加できる環境づくりを進めることにより、地域全体で高齢者を支える、協働によるまちづくりを推進していきます。